
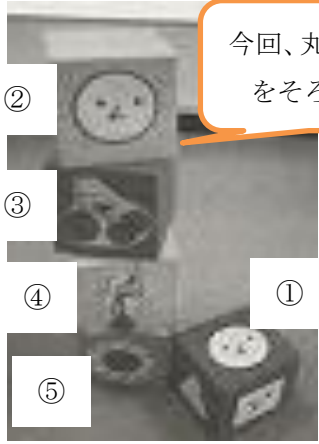


大項目	図形
小項目	図形の種類
タイトル (教材名)	類似する形(身近なもの)の仲間集め
目的 身につけてほしい力	図形と身近なものをつなげることができる
教材の概要	図形(形)と身近なものをつなげ方を考え、広げていくことができる教材である。大きな箱を使うことで、ゲーム感覚で学習に取り組むことができる。
材料	【準備するもの】
作り方	・三方が30cmぐらいの箱(5個)
工夫点など	(↑2組あると、チームわけができる)
画像	・身近な形のもののイラスト (児童生徒たちに連想させたもののほうが良い)
	 
教材の使用方法	(準備) 形のテーマを決めるために、サイコロ①を児童生徒が持ち、他のサイコロは散らばせておく。 * 1 サイコロ①を児童生徒にふってもらおう。 * 2 ①のサイコロの面(写真では丸型)に合わせて、他のサイコロ(②~⑤)の面を揃える。 * 3 うまく揃っているかみんな確認をする。
その他	【参考文献】 「日常生活に生きる 算数・数学」(宮崎英憲監修、関戸英紀編集、明治図書、2012)

今回、丸の形で面をそろえまし